2026年9月27日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
8,880万kW
18時、88,802 MW（10エリア同時刻合計）

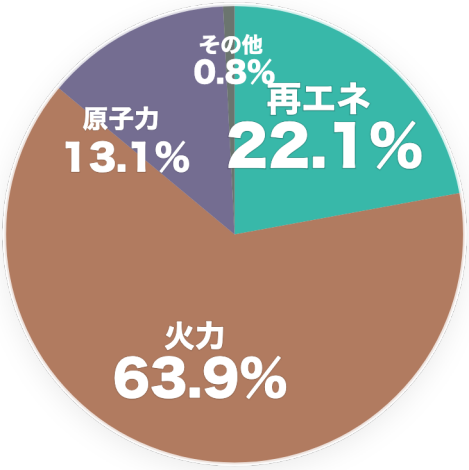
☀ 太陽光ピーク
2,066万kW
11時30分、20,657 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
89万kW
1時30分、887 MW

◇ 再エネ最大需要比
39.7%
11時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
142 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
96.9 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 41.2%

28.8 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

66.4 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:00に2,885万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで41.2%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**22.1%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**418 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**1,892 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**39.7%**	11時
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**66.4 GWh**	発電構成比には含めない

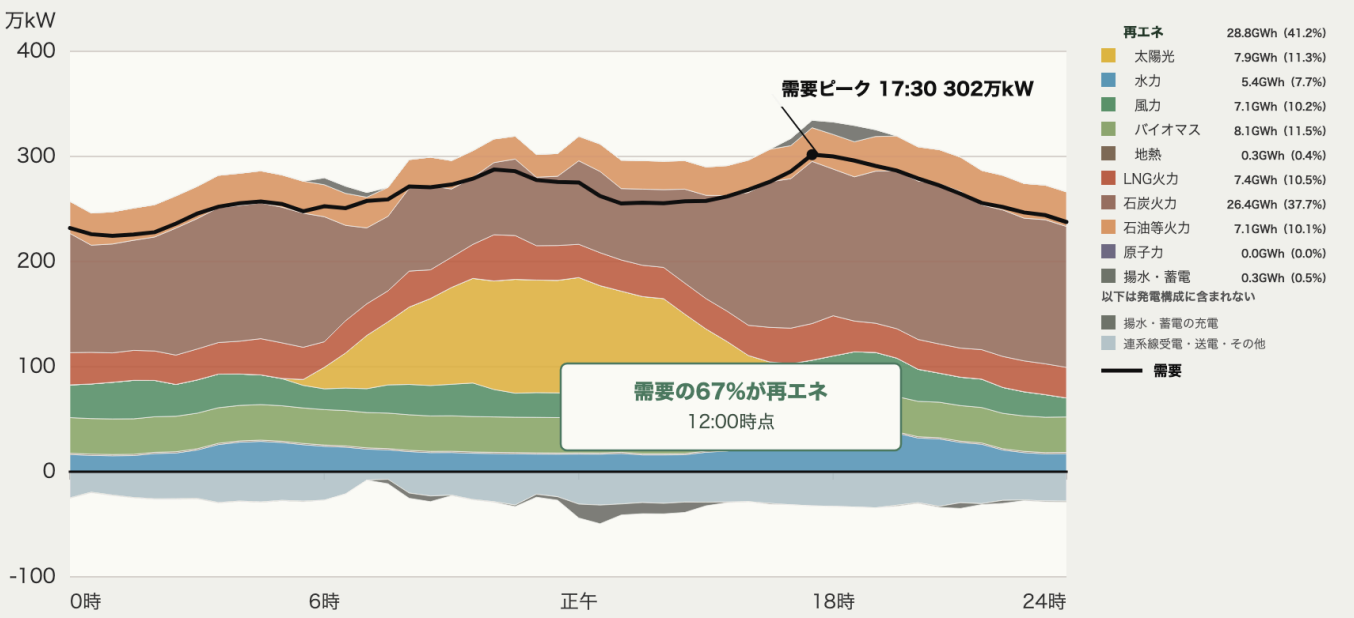
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**41.2%**	**28.8**	**0.0**	**送電 6.5**
東北	**28.5%**	**75.8**	**0.0**	**送電 96.9**
東京	**19.2%**	**91.3**	**0.0**	**受電 142**
中部	**27.4%**	**66.7**	**0.0**	**受電 31.4**
北陸	**31.6%**	**23.0**	**0.0**	**送電 16.6**
関西	**17.7%**	**47.5**	**0.0**	**受電 42.4**
中国	**10.5%**	**17.1**	**0.0**	**送電 30.2**
四国	**21.0%**	**17.9**	**0.0**	**送電 30.9**
九州	**22.0%**	**48.4**	**0.0**	**送電 9.6**
沖縄	**7.2%**	**2.0**	**0.0**	—

2026年9月27日の供給実績

北海道エリア

再エネ
28.8GWh
（発電電力量ベース41.2%）

北海道エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
69.9GWh

需要ピーク
17:30、302万kW

連系線・その他
6.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

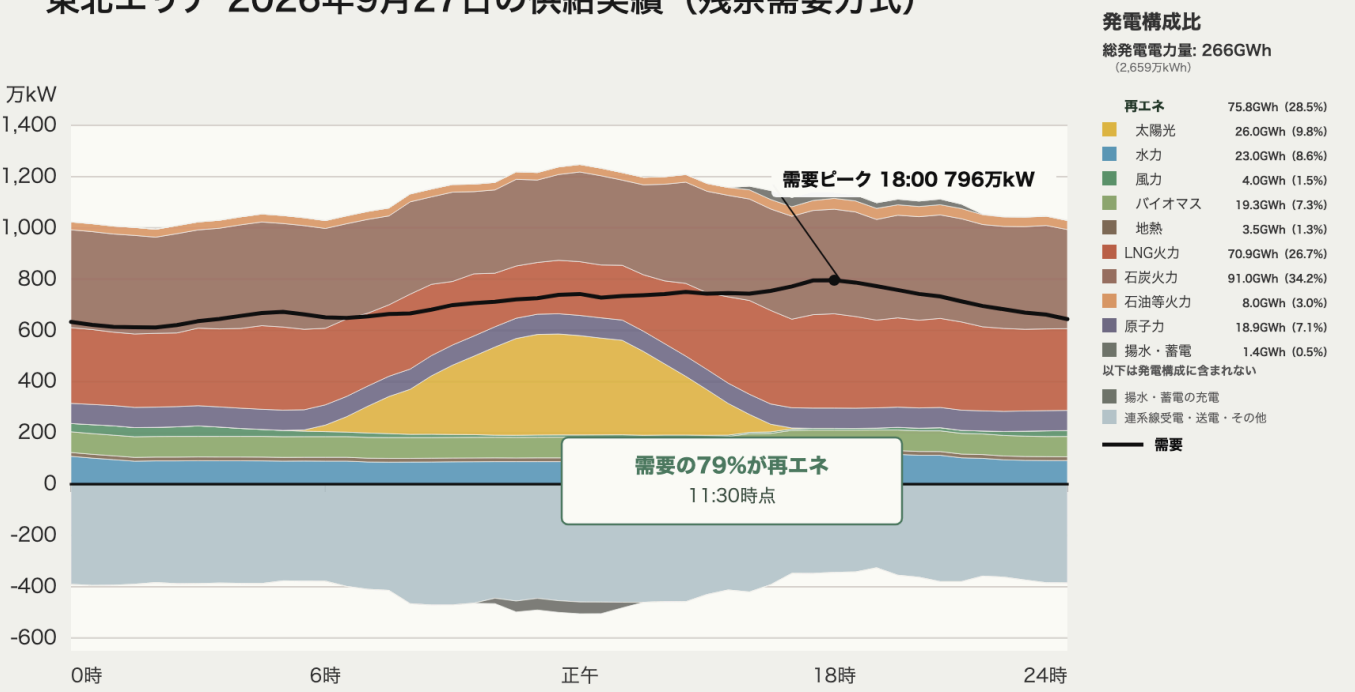
北海道は、太陽光ピーク110万kW、風力ピーク40万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.5%だった。

2026年9月27日の供給実績

東北エリア

再エネ
75.8GWh
（発電電力量ベース28.5%）

東北エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
265.9GWh

需要ピーク
18:00、796万kW

連系線・その他
96.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

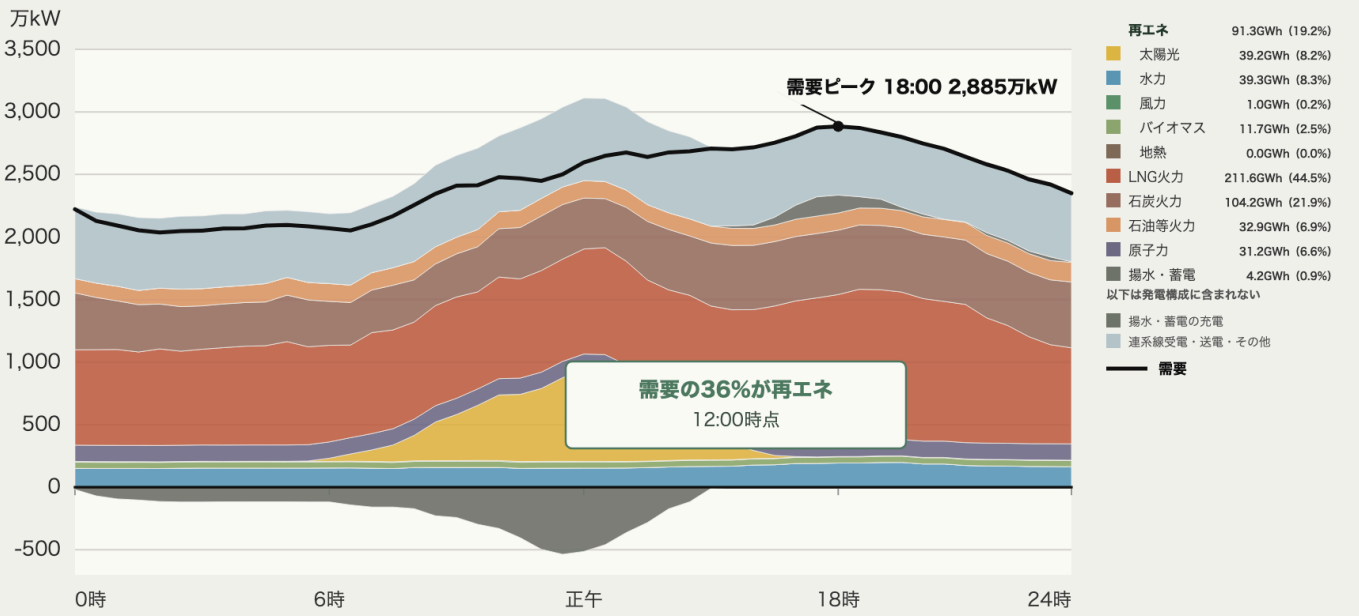
東北は、太陽光ピーク394万kW、風力ピーク41万kWで、時間別の再エネ最大需要比は80.5%だった。

2026年9月27日の供給実績

東京エリア

再エネ
91.3GWh
（発電電力量ベース19.2%）

東京エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
475.4GWh

需要ピーク
18:00、2,885万kW

連系線・その他
141.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電
32.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

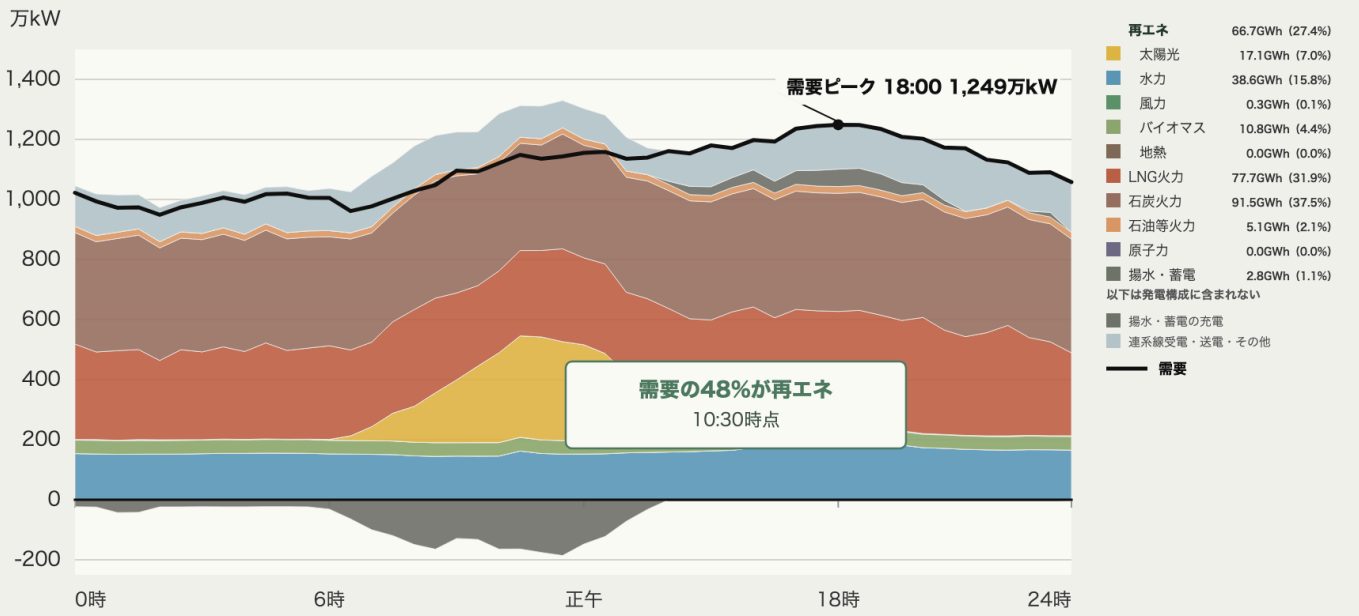
東京は、太陽光ピーク728万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は36.0%だった。

2026年9月27日の供給実績

中部エリア

再エネ
66.7GWh
（発電電力量ベース27.4%）

中部エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
243.9GWh

需要ピーク
18:00、1,249万kW

連系線・その他
31.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
11.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

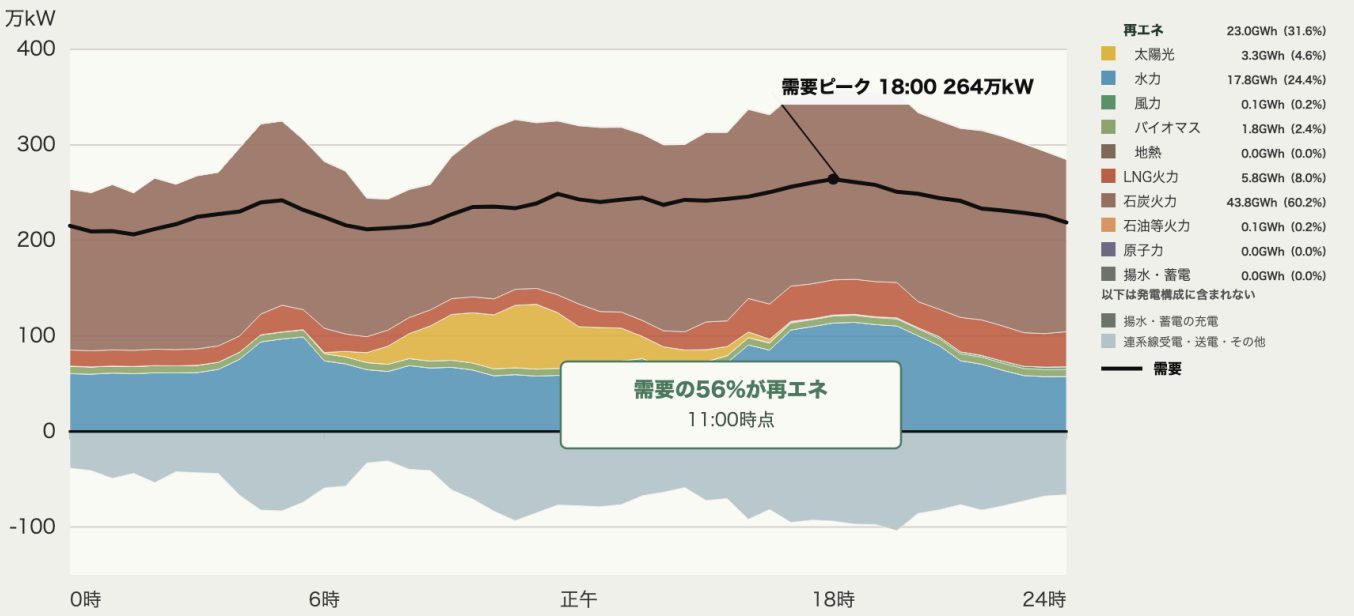
中部は、太陽光ピーク343万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.8%だった。

2026年9月27日の供給実績

北陸エリア

再エネ
23.0GWh
（発電電力量ベース31.6%）

北陸エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
72.8GWh

需要ピーク
18:00、264万kW

連系線・その他
16.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

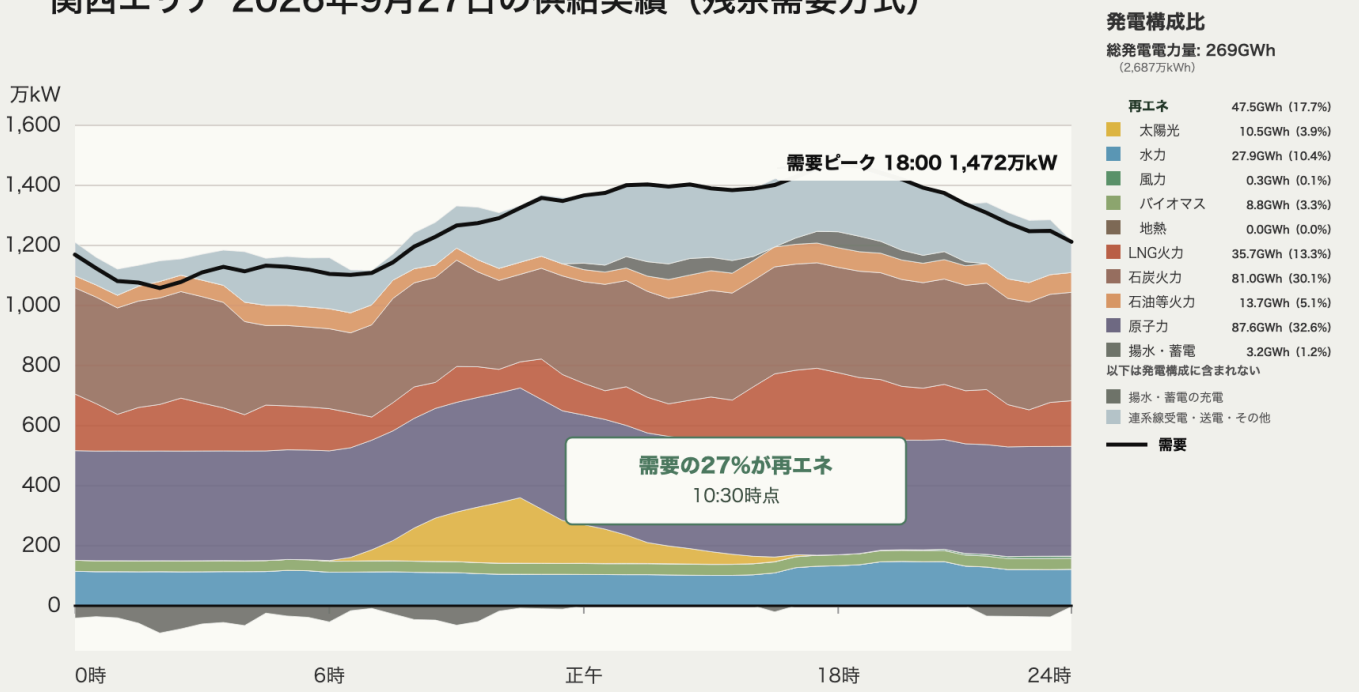
北陸は、太陽光ピーク68万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.5%だった。

2026年9月27日の供給実績

関西エリア

再エネ
47.5GWh
（発電電力量ベース17.7%）

関西エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
268.7GWh

需要ピーク
18:00、1,472万kW

連系線・その他
42.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
5.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

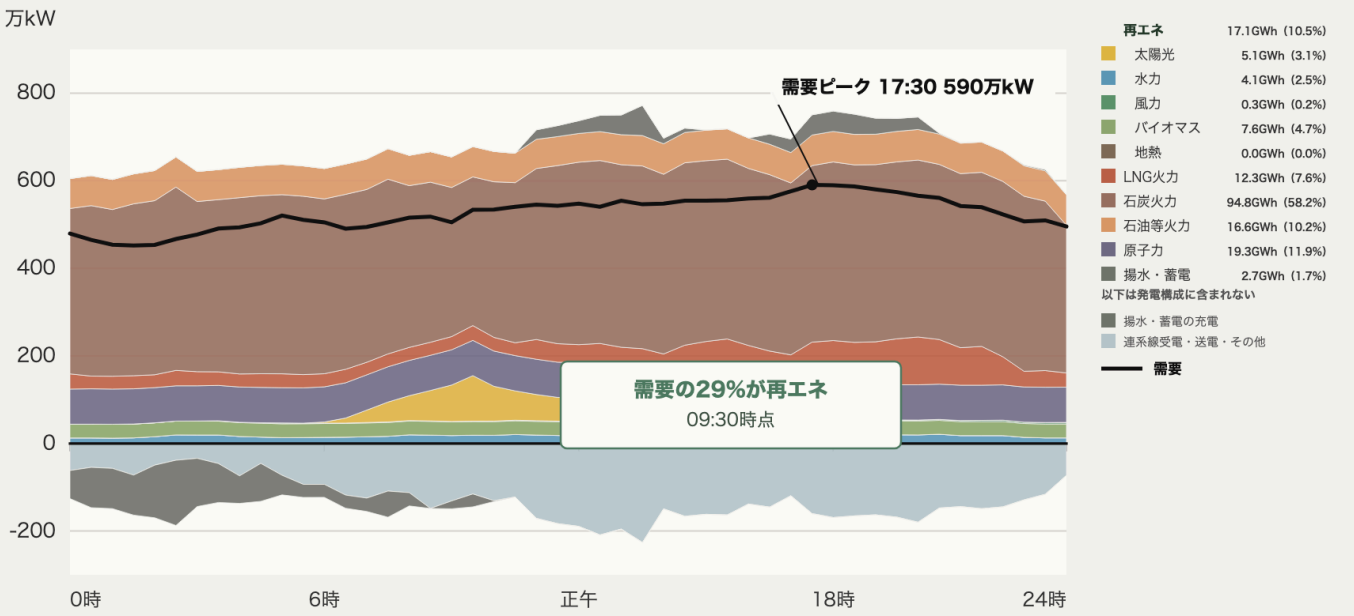
関西は、太陽光ピーク218万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は27.2%だった。

2026年9月27日の供給実績

中国エリア

再エネ
17.1GWh
（発電電力量ベース10.5%）

中国エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
162.7GWh

需要ピーク
17:30、590万kW

連系線・その他
30.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
6.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

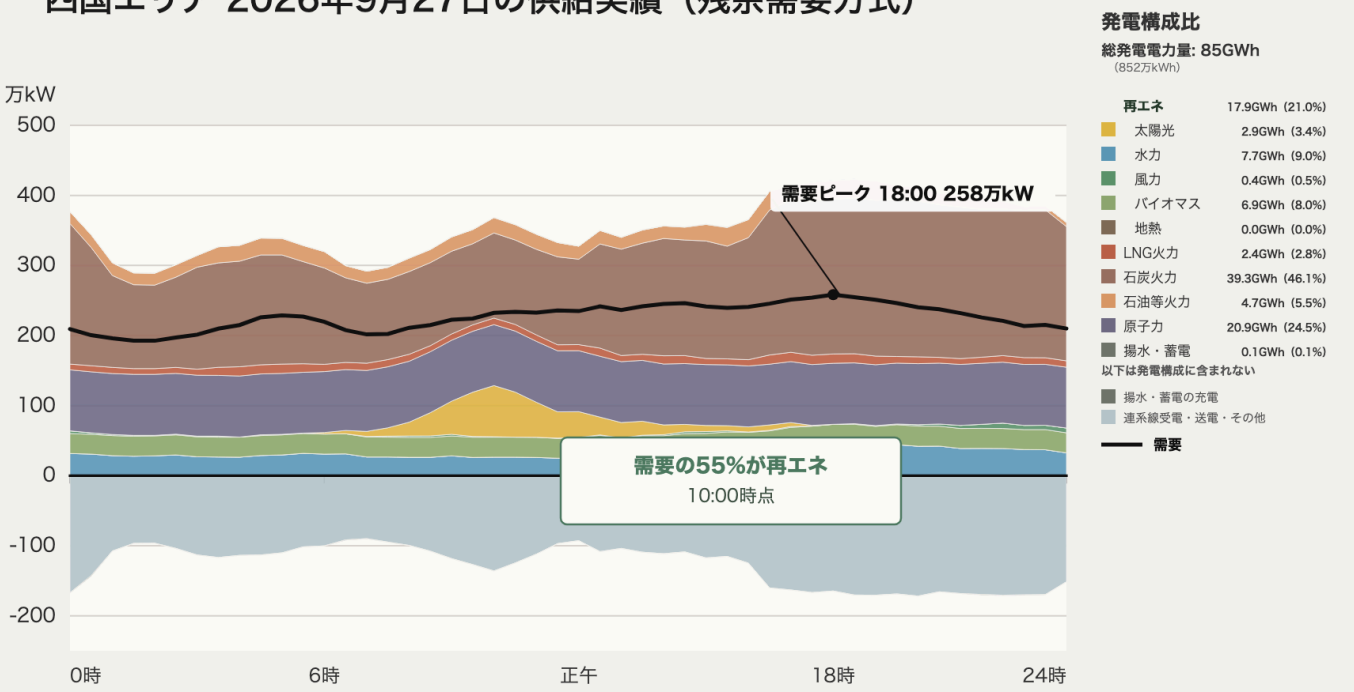
中国は、太陽光ピーク104万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は29.0%だった。

2026年9月27日の供給実績

四国エリア

再エネ
17.9GWh
（発電電力量ベース21.0%）

四国エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
85.2GWh

需要ピーク
18:00、258万kW

連系線・その他
30.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

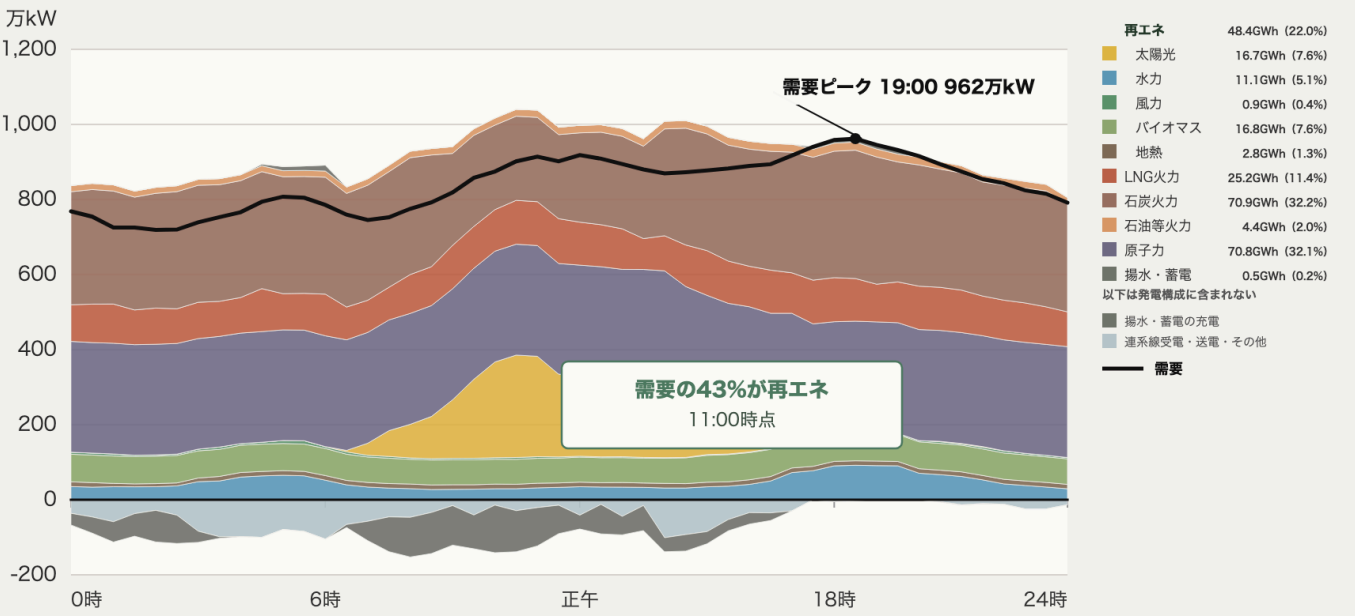
四国は、太陽光ピーク73万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は55.3%だった。

2026年9月27日の供給実績

九州エリア

再エネ
48.4GWh
（発電電力量ベース22.0%）

九州エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
220.3GWh

需要ピーク
19:00、962万kW

連系線・その他
9.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
8.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

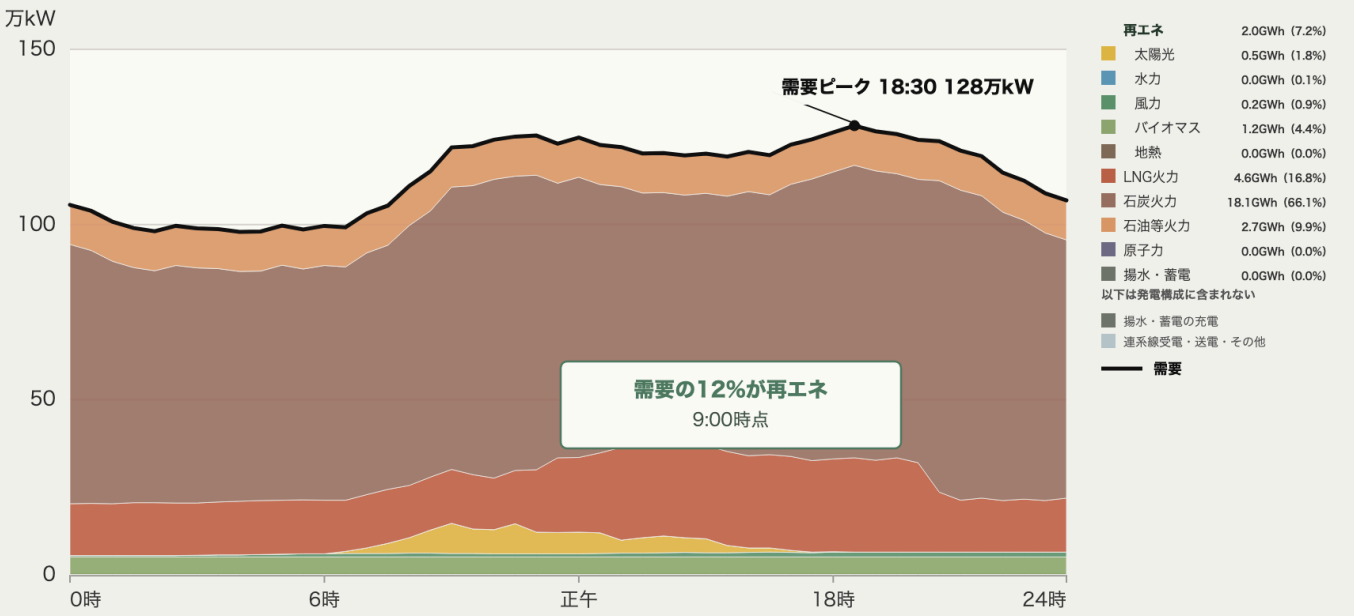
九州は、太陽光ピーク273万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は42.7%だった。

2026年9月27日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.0GWh
（発電電力量ベース7.2%）

沖縄エリア 2026年9月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
27.4GWh

需要ピーク
18:30、128万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク9万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は12.0%だった。